

歴史教育者協議会

第42回 関東ブロック研究集会 山梨大会

《集会テーマ》「地域と子どもに根ざす社会科教育の創造」

Ⅰ：日時 2012年12月22日(土)～23日(日)

会場 石和温泉 ホテル千石

406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島545

055-262-1059

Ⅲ：日程 12月22日(土)～23日(日)

22日(土)

12:30～13:00	13:20	15:20	17:20 17:30	19:15	20:45
受付	開会集会	記念講演	分科会①	入浴・夕食	地域に学ぶつどい 交流会

(21:00～ 関東ブロック事務局長会議)

23日(日)

7:30	9:00	11:15	11:45	12:20 マイクロバス出発	17:00
朝食	分科会②	閉会集会	昼食・フィールドワーク (希望者)		

※分科会①②は、小学校・中学校・高校・平和・地域の5分科会で実施

Ⅳ：記念講演 22日(土) 13:20～15:10

講師：横浜国立大学教授

大門 正克氏

演題 「生存」を問い直す歴史学

－3. 11後に東北の近現代史を考える－

専攻は日本近現代経済史・農村社会史 大月短大、都留文科大を経て現在横浜国立大教授。主な著書は『民衆の教育経験 ー農村と都市の子ども』青木書店 2000年、『歴史への問い／現在への問い』(校倉書房、2008年)、『日本の歴史15 一九三〇年代から一九五五年 戦争と戦後を生きる』(小学館、2009年)、『高度成長の時代1 復興と離陸』共著 (大月書店 2010年)

グローバル化が進み、大震災が起きた今ほど、『生存』が問われている時代はない。これを契機に東北の近現代史をもう一度掘り起こして、その歴史の枠組みを問い直し、さらには、そこを起点に、この国は一体どうあるべきかという問いを投げかけたい



地域に学ぶつどい

22日(土) 19:15~20:45

① 山梨の戦争遺跡保存について

山梨の戦争遺跡の取り組み、甲府連隊赤煉瓦倉庫、葦崎七里岩地下壕、ロタコ飛行場跡などの文化財指定や保存運動の取り組みを紹介します。

山梨県戦争遺跡ネットワーク 佐藤正文氏

② 山梨平和ミュージアムの5年間

甲府空襲など15年戦争に関わる資料を収集・保存・展示し、山梨県出身石橋湛山の生涯と思想を紹介するなどの活動に取り組んだ5年間の取り組みについて紹介します。

山梨平和ミュージアム理事長 浅川 保氏

③ 金子文子の生涯と朴烈事件

山梨県に育ち瀬戸内晴美の「余白の春」の主人公にもなったアナキスト・詩人の金子文子の生涯と朴烈事件について紹介されます。

山梨金子文子研究会 佐藤 宣子氏

V: フィールドワーク(希望者)

23日(日) 12:20~17:00

山梨平和ミュージアムと七里岩地下壕を訪ねる

12:20 (11:45~ ホテルで昼食を済ませてから出発)

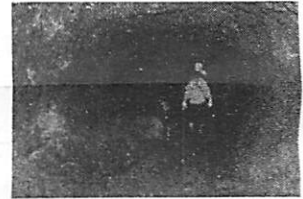
12:45 山梨平和ミュージアム見学(甲府空襲・日中国交

回復40年と石橋湛山展) 13:45⇒ 14:30 葦崎七里岩地

下壕(山梨県最大の戦争遺跡) 15:10⇒ 15:20 葦崎市民交流センター・ふ

るさと偉人資料館(宮沢賢治の手紙と保阪嘉内・南アルプスの開拓者平賀文男) 16:10

16:50 甲府駅⇒17:10 頃石和温泉駅・ホテル千石 甲府駅発特急あずさ 17:02 特急かいじ 17:08



VI: 大会参加費など

1. 宿泊代(会場費・諸費用税込み) 10,000円

2. 参加費 2,500円

小計 (大会参加、フィールドワーク不参加) 12,500円

3. フィールドワーク参加費(昼食代含む) 3,000円

(平和ミュージアム入館料300円は別途)

合計 (大会参加、フィールドワーク参加) 15,500円

※1 フィールドワーク参加者でバスに乗車しない方 ⇒ 1,500円(昼食代含む)

(自動車等でバスの後をついてくるかたちでの参加の方)

※2 フィールドワークのバス乗車は、25名で満員といたします。

◎大会1日参加費 1,000円 学生参加費 500円

VII: 参加申し込みについて

1. 郵便局備え付けの「郵便振替用紙」にてお申し込みください! 当日参加ももちろん受け付けます! 【口座番号】00490-8-8777【加入者名】山梨県歴史教育者協議会

2. **12月10日(月)締め切り 期日厳守でお願い申し上げます!**

3. 大会後の観光(連泊)にもご利用ください。(忘年会シーズンにつき宿へ問い合わせを)

4. 夫婦で相部屋希望の場合は別途割り増し料金をお願いします。

【会場までのアクセス(交通)】

1. 乗用車 中央高速道路 一宮御坂I.C.より約10分 ホテル駐車場 120台収容

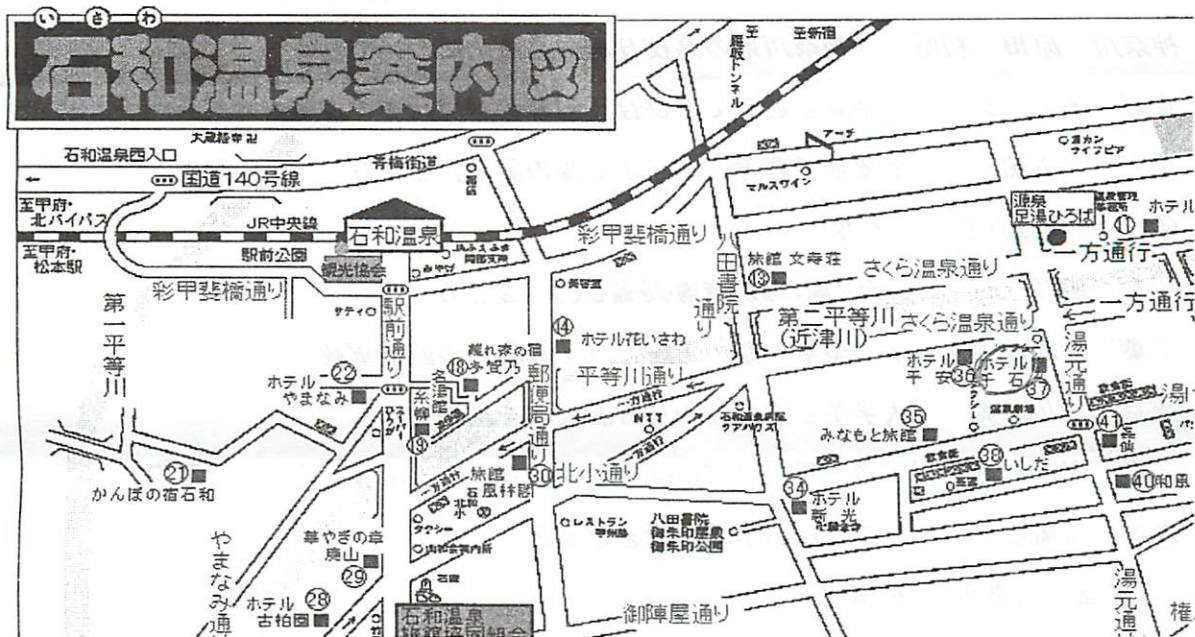
2. 電車 石和温泉駅より徒歩15分※マイクロバスによる送迎あり(JR中央線石和温泉駅)

① 新宿駅 → 三鷹、立川、八王子停車 → 石和温泉駅

かいじ103 10:30 12:01

かいじ105 11:30 13:02

3. 中央高速バス 新宿発甲府行き 石和温泉停留所も利用できます。



主催 山梨県歴史教育者協議会 歴史教育者協議会関東ブロック協議会

後援 山梨県教職員組合 山梨県高等学校教職員組合

山梨民間教育団体連絡会

連絡先 407-0175 山梨県韮崎市穂坂町宮久保5036-30 向山三樹(韮崎北東小)

TEL.FAX 0551-23-0391 携帯 090-4179-5178 E-mail mikimuko@ksh.biglobe.ne.jp

第42回関東ブロック研究集会山梨大会レポート一覧表 10月末現在

① 小学校分科会 世話人 (茨城) (山梨)

山梨 河野 茂 「明治40年の大水害と富士見村」22日

茨城 石上徳千代 「小学生戦争学習における歴史認識の深まりについて考える」

② 中学校分科会 世話人 (埼玉)

山梨 望月 大 「アフリカのおかれた状況と課題を考えよう」

山梨 宮下 太 「支援学校中等部の歴史学習」22日

東京 丸浜江里子 「安保と沖縄をどう教えるか」

東京 今井省三 「音楽と映像・物語を取り入れた授業」

埼玉 小堀俊夫 「歴史学習と道徳」

埼玉 倉持重男 「近現代史の重視」と授業の課題

③ 高校分科会 (神奈川) (東京)

山梨 鮎沢 謙 「朝鮮・中国侵略に反対した山梨出身の人物の授業」

東京 天野 彩 「自ら学ぶ力を育む 高校1年現代社会の発表学習」23日

神奈川 原田 利昭 「神奈川県の高校日本史必修化について」

東京 米山 宏史 「発表を通じて学び合う戦後世界現代史の授業」

東京 多田統一 「歴史地理教育と3・11後の展望」22日

④ 平和分科会 (千葉)

山梨 望月 陵 「山梨に関わる演劇創りを通して」22日

千葉 愛沢伸雄 「米占領軍の館山上陸と「4日間」の直接軍政

東京 満川尚美 「大学生と文科省の放射能読本を読む」

千葉 神山知徳 「戦争・戦後体験の聞き取り調査をどう指導したか」23日

茨城 高橋裕文 「高校生は原子力事故をどうとらえたか」

⑤ 地域 (群馬) (栃木)

千葉 池田 恵美子 「青木繁が海の幸を描いた漁村の地域づくり」

—近代水産業の発展に関わる新資料の発見—

東京 大坪庄吾 「大田区の教科書問題」

神奈川 高嶋伸欣 「教科書問題」

東京 東海林次男 「フィールドワークの楽しさ—歴史の現場に立つ—」

千葉 白鳥晃司 「ジャーナリスト・杉村楚人冠と大逆事件～千葉大会から大阪大会へ～」